

令和6年12月17日

各位



横浜市が発行するサステナビリティボンドへの投資について

茨城みなみ農業協同組合は、このたび、横浜市が発行するサステナビリティボンドに投資したことをお知らせいたします。

サステナビリティボンドとは、資金調達の用途を地球環境の改善及び社会課題解決に向けた事業に限定して発行される債券です。本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会(International Capital Market Association :ICMA)の「グリーンボンド原則 2021」、「ソーシャルボンド原則 2023」及び「サステナビリティボンド・ガイドライン 2021」、環境省の「グリーンボンドガイドライン(2022年版)」並びに金融庁の「ソーシャルボンドガイドライン(2021年版)」に適合している旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン(Second Party Opinion:SPO)を取得しています。(SPO 発行者：株式会社格付投資情報センター(R&I))

引き続き、当組合は本債券をはじめとした SDGs 債への投資を実施することによって、責任ある機関投資家としての責務を果たし、自然環境との共生に向けた持続可能な社会の実現に貢献できるよう取り組みを進めてまいります。

【本債券の概要】

銘柄	横浜市令和6年度第4回公募公債 (サステナビリティボンド)
年限	10年(2034年12月15日償還)
発行額	80億円
発行日	2024年12月17日

【フレームワークにおける充当事業分類及び事業内容】

分 類	事業内容
グリーン適格 プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 神奈川東部方面線整備 ・ 市役所 R E 1 0 0 推進事業 ・ 公園整備事業((仮称)旧上瀬谷通信施設公園) ・ 河川整備 ・ 下水道整備
ソーシャル適格 プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・ インフラ施設の整備改修 ・ 保育所等整備 ・ 特別養護老人ホーム整備 ・ 地域ケアプラザ整備 ・ 文化施設整備 ・ 小中学校整備 ・ 児童福祉施設整備 ・ 障害者支援施設整備(松風学園再整備)

以 上